

## 人にやさしい政治。



そんな中で、私たち日本人の多くは、将来への不安にとらわれ、安心できない生活を送っていると感じます。

私は、政策を力強く遂行することによって、こうした不安を解消するとともに、各世代の誰もが、多様な選択肢を掲げることにより明確な未来への希望が持てる、「ウェルビーイング向上社会」を実現してまいります。

平成7年の初当選以来、政府の閣僚、党での要職、国会運営での理事といった役職を担わせていただきました。

この政治人生三十年における豊富な経験と実績を活かし、「政治とカネ」の問題によって失われた自民党の信頼回復に全力で取り組むとともに、国民の共感を得られる、人にやさしい政治、「仁」の政治を行ってまいります。

党員・党友の方々をはじめ、全ての国民のみなさまとともに考え、ともに取り組んでまいり所存ですので、なにとぞ、ご協力、ご支援のほど、宜しくお願い申し上げます。

林  
はやし  
芳  
正  
よしまさ

## 3つの安心。

長期的な視野に立ち、公正で健全な社会づくり、命を守るインフラづくり、平和を守る国際環境づくりを進めます。

## ① 底上げによる格差是正と、生活環境の改善・地域活性化を通じた、少子化対策

- エネルギー価格の抑制などの物価高騰対策、最低賃金の引き上げを行い、国民生活の安定を図ります。
- 価格転嫁や人手不足に苦しむ中小企業・小規模事業者支援を拡充し、地域活力向上につなげます。
- 非正規雇用の正規化やチャイルドペナルティの解消といった雇用・労働環境の改革を進めます。
- 公教育を強化し、誰もがAI社会で必要になるコミュニケーション能力や創造力を育める環境を実現します。
- 食料農業農村基本法改正を受け、農林水産業の構造改革を断行し、食料安全保障の抜本的強化を図ります。
- 医療・介護DXの推進や医療・介護・福祉人材の処遇改善、医薬品の安定供給、医師の偏在是正、大学病院の派遣機能強化、歯科保健医療提供体制の構築、看護師確保対策などを推進します。
- 生活困窮者自立支援や自殺総合対策・ひきこもり支援を充実させ、地域共生社会の実現を目指します。
- 地域の振興に郵便局ネットワークを活かすために、郵政民営化法の改正を行います。

## ② ハードとソフトのインフラ整備を通じた、いのちを守る国土強靱化

- トイレ環境の整備、温かい食事の提供、段ボールベッドの備蓄など、災害時の避難所の抜本改善を図ります。
- 登録災害ボランティア制度の創設や災害対応の専門人材の育成・組織化など、人的災害対応力の抜本的強化を行います。
- 水害・土砂災害対策、インフラ、住宅の老朽化・耐震対策はじめ、ハード・ソフト一体となった国土強靱化を推進します。

## ③ 国民を守るための、しなやかで毅然とした外交・防衛

- 法の支配に基づく、自由で開かれた国際秩序の維持・強化に向けて、積極的な外交を展開します。
- 中国による牛肉や水産物などの食品の輸入規制について最大限の外交を行い、即時撤廃を求めます。
- 全ての拉致被害者を取り戻し、完全な非核化を実現するために、毅然とした態度で対北朝鮮外交に臨みます。
- 防衛力の抜本的強化を図り、日米同盟の抑止力・対処力を高め、東シナ海等における国益を保持します。
- 経済安全保障の観点から、経済的威圧等からの企業の保護、サプライチェーンの強靱化や技術開発を進めます。
- 能動的サイバー防御の実施にむけた法案を国会に提出し、サイバーセキュリティの抜本的強化を実現します。

## 成長戦略

- 20兆円のGX経済移行債を活用したフルセットGXサプライチェーンの構築
- ワット・ビット連携(電力系統と通信基盤の一体的整備)の推進
- 安全性の確保を大前提とした原子炉の再稼働、次世代革新炉の開発・建設
- グローバルニッチトップ企業支援やスタートアップ育成5か年計画の更なる推進
- アルテミス(月面着陸)計画の推進、宇宙戦略基金の1兆円への積み増し
- コンテンツ産業の振興とクリエイター保護へ、公正取引委員会の関与強化

行政  
政治  
改革

- 米国FEC(アメリカ連邦選挙委員会)をモデルとした独立行政機関の設置
- 政党交付金制度見直しによる議員の政治資金パーティー収入依存度の低減
- 小選挙区制度の検証を通じ、より国民の声が届く政治制度を実現
- 現行の1府12省庁体制の検証、省庁再々編に向けた議論の開始

改憲  
正法

自民党改憲4項目(自衛隊の明記、緊急事態条項、参議院の合区解消、教育無償化)についての理解促進、総裁任期中の国会での発議

人にやさしい政治。  
林ヨシマサ政策・経歴の詳細は  
公式サイト・SNSを  
ご覧ください

## 略歴

生年月日  
昭和36年1月19日23歳 昭和59年3月  
東京大学法学部卒業23歳 昭和59年4月  
三井物産株式会社入社34歳 平成7年7月  
第17回参議院議員選挙  
初当選  
(山口県選挙区/5選)47歳 平成20年8月  
防衛大臣(福田改造内閣)48歳 平成21年7月  
内閣府経済財政政策  
特命担当大臣(麻生内閣)51歳 平成24年9月  
自由民主党  
総裁選挙に出馬51歳 平成24年12月  
農林水産大臣  
(第2次安倍内閣)56歳 平成29年8月  
文部科学大臣  
(第3次安倍第3次改造内閣)60歳 令和3年11月  
外務大臣  
(第2次岸田内閣)63歳 令和5年12月~現在  
内閣官房長官  
(第2次岸田第2次改造内閣)